

ペット飼育下の室内カビ叢が ヒト免疫系に及ぼす影響に関する基礎的研究

私たちが取り組んでいます！

【研究チーム】

代表者：小西 良子 (生命環境科学部 食品生命科学科 食品安全科学研究室 教授)

メンバー：栗林 尚志 (生命環境科学部 臨床検査技術学科 免疫学研究室 准教授)

島津 徳人 (生命環境科学部 食品生命科学科 食品生理研究室 准教授)

小林 直樹 (生命環境科学部 食品生命科学科 食品安全科学研究室 講師)

渡辺麻衣子 (国立医薬品食品衛生研究所 衛生微生物部第三室長)



小西良子
(代表者)

栗林尚志

島津徳人

小林直樹

ほか1名

めざすこと (研究目的)

ペット飼育下のカビ叢がヒトの健康に影響するかを明らかにする

やること (研究方法)



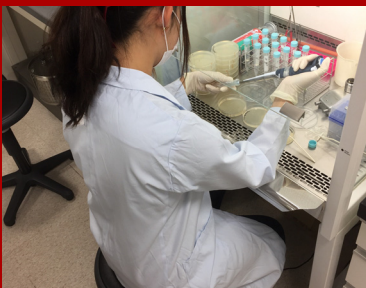
- ペットを飼っている家とそうでない家の室内のカビ叢の違いを明らかにする
- その違いが暮らしているヒトのアレルギーに影響するかをマウス実験によって明らかにする

わかること・できること (成果)

- アレルギー疾患に免疫増強効果のあるカビやその代謝物が明らかになる
- 悪影響がある場合には効果的な除去方法を提案できる



こんなふうに研究しています！



収集したホコリのカビ叢を調べているところ

キーワード解説

カビ叢 (かびそう) :

ある特定の環境で生きているカビや酵母の集まりのことです。これらはヒトや動物の健康に、大きく関わっています